

令和2年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

朱書きは、後日回答するとしたもの及び訂正箇所です。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (青書きは、令和3年3月31日現在の対応状況です。)	担当課等
北黒田	10月31日	04環境	ごみ収集	可燃ごみ以外のごみの集積場が北黒田公民館だけなので、可燃ごみの収集箇所と同じ程度にならないか。	ごみの集積場は、大字で選定しています。要望があったことは、担当課から区長に連絡します。 ⇒ 11月中旬頃、区長にごみステーションの設置について依頼しました。	町民課
北黒田	10月31日	04環境	ごみの削減	生活ごみの削減のため、可燃ごみ以外のごみについても指定袋でごみ出すこととし、有料化にしてはどうか。また、1年間のごみ処理にかかる費用を教えてください。	家庭から出るごみの処理は、そもそも税金で行う(べき)ものであり、これは行政のスタート、原点でもあります。現在、可燃ごみについては、町民の皆さんにごみを減らす努力をしてもらうため、有料指定袋で収集していますが、その他のごみについては、行政で処理していくべきと考えています。ごみ処理費用については、後日回答します。 令和元年度の家庭ごみ排出量は約7,505トンで、処理費用は、約3億1,874万円です。	町民課
宗意原	10月31日	02道路・交通・建物	通学路の変更	県道八倉松前線が小学校の通学路になっているが、歩道が整備されていない箇所があり、危険であるため、通学路を変更してほしい。	通学路は教育委員会で指定していません。地域、学校、関係者において、子どもにとって一番安全な経路を通学路に決定していますので、改めて学校と相談してください。今までも危険な通学路を変更した事例があります。	学校教育課
宗意原	10月31日	02道路・交通・建物	県道八倉松前線の歩道	県道八倉松前線は通学路になっているが、松前中学校東側の区域は歩道が未整備なので、早急に整備してほしい。当該付近の法定外公共物(里道)を不法に占有している箇所について、歩道にできないか。	県道八倉松前線の歩道整備については、従前からの課題として認識しています。整備は県が行うものですが、地権者との協議については、町として取り組んでいます。 ⇒ 里道については、関係者に払下げを考えています。不法占有と思われる土地については、現況を確認して当該土地に隣接する土地所有者に説明をしています。	まちづくり課
宗意原	10月31日	02道路・交通・建物	開発道路の通行制限について	宅地開発の際に整備された道路を町へ寄付したので、自由通行であることは理解しているが、通行量が増加し、事故の発生や道路沿いの住人が危険にさらされることから、町で通行を制限してもらいたい。	当該道路は、公衆用道路となっていますので自由通行を遮ることは困難と考えます。当該道路の安全対策については、研究していきます。 ⇒ 町としては、当該道路の通行を制限することはできませんが、通り抜けを抑制する方法として、開発区域内の住民の皆様方の総意により、皆様方が皆様方の費用で看板を設置することを提案します。町有地に看板を設置する場合は、申請をいただければ町としては許可したいと考えています。	まちづくり課
宗意原	10月31日	02道路・交通・建物	道路の安全対策について	白線補修やカーブミラー設置など道路の安全対策を徹底してほしい。	本件については、大字からの要望を通じて対応していますが、なお、担当課の巡回等も実施し、確認します。	まちづくり課
宗意原	10月31日	02道路・交通・建物	道路の浸水対策	大雨による筒井地区の浸水対策の進捗を教えてください。	長尾谷川の右岸については、浸水シミュレーションを行い水路の改修に取り組んでいるほか、義農ポンプの排水能力を補完するために、旧松前保育所跡地の地下に貯留池を設置する計画を立てています。 長尾谷川の左岸については、今後検討し排水計画を策定します。	まちづくり課
新立	10月31日	09観光	新立海岸の開発	国内外からの集客を図るため、新立海岸や内港を整備し、海浜公園や集客施設設置の計画を策定してはどうか。	海岸や港を再開発し、町が直営で集客施設を設置、運営することは困難であるため、町の魅力を高め、民間事業者が開発等に興味を持つ町となるよう努めます。	まちづくり課
筒井	10月31日	02道路・交通・建物	筒井地区の浸水対策	過去の町政懇談会で、筒井地区の浸水対策について、国近川へ雨水を放流する計画の説明を受けていたが、従前の水路改修等による雨水対策事業を実施することについては、説明がなく承知していなかった。水路改修等による雨水対策事業を実施するのか。	浸水シミュレーションを行った際に、国近川への雨水の放流を検討しましたが、放流する結果には至らず、一番効果があったのは、筒井地区の水路拡幅等の実施であったため、従前の水路改修等による雨水対策事業を実施することとしました。 平成30年10月25日に筒井地区雨水対策事業説明会を開催し、地元の方へ説明を行いました。今後も事業の周知について努めます。	まちづくり課

令和2年実施 町政懇談会の記録(松前校区)

朱書きは、後日回答するとしたもの及び訂正箇所です。

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (青書きは、令和3年3月31日現在の対応状況です。)	担当課等
筒井	10月31日	01防災	2級河川のハザードマップ作成について	重信川のハザードマップは、被害発生頻度が低く、規模が大きすぎるため、道路冠水等の被害発生頻度が高い、長尾谷川等2級河川のハザードマップが必要ではないか。	2級河川のうち、大谷川については、県が浸水シミュレーションを行い、今年度中に町がハザードマップを作成する予定です。長尾谷川等その他2級河川については、現在水位周知河川に指定されていないため、河川管理者の県によるシミュレーションが実施されておらず、浸水シミュレーションのデータがありません。町としても、当該データが必要と考えますが、費用も発生するため、協議の結果により、町においてシミュレーションの実施を検討します。 ⇒ 引き続き愛媛県へ水位周知河川に指定されるよう要望します。	総務課
筒井	10月31日	02道路・交通・建物	ひまわりバス	フジ松前や病院などにバス停を増設できないか。	バス停の設置については、町民の利便性向上を踏まえて、検討したいと思います。 ⇒ 乗客数調査をするとともに、バス停増設には、道路認可、新設バス停の確保、運行時分の調整、それに伴う経費等の問題があるため伊予鉄道及び関係機関と協議します。	町民課